## 2019年度実績の概要

2020年5月15日



本資料には、当社グループの財政状態および経営成績に関する 当社グループおよびグループ各社経営陣の見解、判断または現 在の予想に基づく、「将来の業績に関する記述」が含まれており ます。多くの場合、この記述には、「予想」、「予測」、「期待」、 「意図」、「計画」、「可能性」やこれらの類義語が含まれますが、 この限りではありません。また、これらの記述は、将来の業績を保 証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであり、実 際の業績は、本資料に含まれるもしくは、含まれるとみなされる 「将来の業績に関する記述」で示されたものと異なる可能性があ ります。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性としては、 以下のようなものがあります。国内外の経済金融環境の悪化、 保有株式に係るリスク、不良債権残高および与信関係費用の 増加、当社グループのビジネス戦略が奏功しないリスク、合弁事 業・提携・出資・買収および経営統合が奏功しないリスク、海外 における業務拡大が奏功しないリスクなどです。こうしたリスクおよ び不確実性に照らし、本資料公表日現在における「将来の業 績に関する記述 |を過度に信頼すべきではありません。当社グ ループは、いかなる「将来の業績に関する記述」について、更新や 改訂をする義務を負いません。当社グループの財政状態および 経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性 がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書等の本 邦開示書類や、当社が米国証券取引委員会に提出した Form 20-F等の米国開示書類、当社グループが公表いたしま した各種開示資料のうち、最新のものをご参照ください。

#### 為替レート(月末TTM)

	19/3末	20/3末
1ドル	111.00円	108.81円
1ユーロ	124.55円	119.52円

### 本資料における計数、表記の定義

SMFG	三井住友フィナンシャルグループ(持株会社)
SMBC	三井住友銀行
SMBC信託	SMBC信託銀行
SMFL	三井住友ファイナンス&リース
SMBC日興	SMBC日興証券
SMCC	三井住友カード
SMBCCF	SMBCコンシューマーファイナンス
三井住友DS	三井住友DSアセットマネジメント
SMBC AC	SMBC Aviation Capital
主要現地法人	欧州三井住友銀行、SMBCバンクEU、 三井住友銀行(中国)
連結	三井住友フィナンシャルグループ連結
BC単体	三井住友銀行単体
経費(BC単体)	臨時処理分を除く
業務純益	一般貸倒引当金繰入前
親会社株主純利益	親会社株主に帰属する当期純利益
リテール事業部門	国内の個人向けビジネス
ホールセール事業部門	国内の法人向けビジネス
グローバル事業部門	海外ビジネス
市場事業部門	市場関連ビジネス
OCI	その他有価証券評価差額金

## COVID-19(新型コロナウィルス感染症)への対応

### 世界的な危機を乗り越えるべく、ステークホルダーのみなさまを全力でサポートしてまいります

### お客さま

- SMBCの国内全支店・ATMの営業を継続
- オンラインサービスの充実 (4月のSMBCダイレクト取引者数:前年比+36%増)
- 緊急の資金需要への対応

#### 個人

特別金利や当初1年間無利息等でのローン提供 (SMBC、SMBCCF、SMCC)

### 法人

- 日銀による特別オペレーションを活用した支援ファンド
- 信用保証協会保証や自治体制度を活用した融資
- 新規借入・条件変更等への柔軟な対応
  - ビジネスセレクトローンの取扱手数料免除
  - 審査プロセスや条件変更の柔軟化
- 医療系ベンチャー等をサポートする投資ファンドの立ち上げ

### 従業員

- 雇用・給与の維持
- テレワーク・スプリット運営の推進
  - SMBC本部人員の約70%がテレワーク実施
- 特別有給休暇の付与
- 支店・オフィスの感染予防の徹底
- 問診メールによる健康状態の把握
- メンタルケア相談窓口設置

### 地域·社会

- 医療、教育・福祉、文化芸術活動を支援 (寄付総額15億円)
  - 京都大学iPS細胞研究所(5億円)
  - 日本ユニセフ協会(1億円)
  - 公益社団法人日本オーケストラ連盟(1億円)
- SMBC at Homeプロジェクト
  - ネットバンキングの取引に応じた寄付



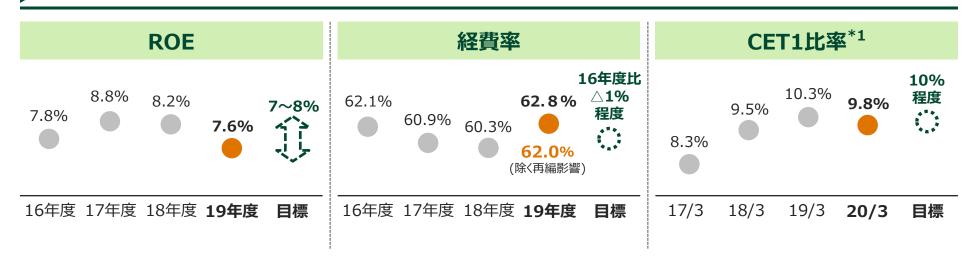
All Rights Reserved.



## 決算のポイント

	連結業務純益	親会社株主純利益	配当
19年度実績	10,850億円 (19/11目標比▲500億円)	7,039億円 (19/11目標比+39億円)	190円/株 (前年·予想比+10円)
20年度目標	9,700億円	4,000億円	190円/株

### 前中期経営計画 財務目標の達成状況



## 業績サマリー

### 親会社株主純利益は業績目標を達成

	(億円)	19年度	前年比	19/11 目標比
1	連結粗利益	27,686	<b>▲</b> 776	
2	営業経費	<b>▲</b> 17,396	▲246	
_	(経費率)	(62.8%)	(▲2.5%)	
3	持分法投資損益	561	<b>▲</b> 51	
4	連結業務純益	10,850	<b>▲</b> 1,072 <b>●</b> -	_ ▲500
5	与信関係費用	<b>▲</b> 1,706	<b>▲</b> 604	△294
6	株式等損益	805	▲359	
7	その他	<b>▲</b> 628	+2	
8	経常利益	9,321	<b>▲</b> 2,032	▲679
9	特別損益	<b>▲</b> 434	▲317	
10	税コスト	<b>▲</b> 1,677	△1,637	
11	非支配株主純利益	<b>▲</b> 171	+484	
12	親会社株主純利益	7,039	▲228	+39
13	ROE	7.6%	▲0.6%	

連結粗利益 海外金利の低下局面を捉えた債券売却益の増加等が

あった一方、再編やCOVID-19影響により減益

営業経費 規制対応コストの増加を含む、海外ビジネスにおける

継続的な資源投入等により増加

与信関係費用 前年に計上した大口先の引当金戻り益の剥落に加え、

COVID-19影響により増加

株式等損益 政策保有株式削減による売却益(約1,010億円、

前年比約+90億円)の他、株価下落に伴う上場

株式の減損を計上

特別損益 SMBC信託のプレスティア事業に係るのれん等の減損を

計上(約▲400億円)

税コスト 税前利益の減少や前年に計上したSMCC完全子会社

化に伴う課税の反動等により減少

再編(▲610億円)やCOVID-19影響(▲500億円)を除けば略横ばい

### 再編影響\*1(概数、億円)

連結粗利益	<b>▲</b> 700
営業経費	△160
持分法投資損益	<b>▲</b> 70

連結業務純益	<b>▲</b> 610
非支配株主純利益	<b>▲</b> 70
親会社株主純利益	+310

<sup>\*1</sup> 前年比。 関西地銀およびSMFLの非連結化(持分法適用会社化)、BTPNの連結子会社化、SMCCの完全子会社化、アセットマネジメント 2 社の合併、SMMオートファイナンスの連結除外の影響を合算

## (参考) 主要グループ会社の業績

### **SMBC**

	(億円)	19年度	前年比	19/11 目標比
1	業務粗利益	14,120	+164	
2	うち資金利益	8,781	<b>▲</b> 660	
3	うち投資信託解約損益	240	▲220	
4	国内	5,617	<b>▲</b> 764	
5	海外	3,164	+104	
6	うち役務取引等利益	3,233	▲189	
7	国内	1,824	<b>▲</b> 110	
8	海外	1,409	▲80	
9	うち特定取引利益+その他業務利益	2,085	+1,015	
10	うち国債等債券損益	742	+713	
11	経費	▲8,081	△35	
12	業務純益	6,040	+199	+40
13	与信関係費用	<b>▲</b> 496	<b>▲</b> 518	△204
14	株式等損益	519	▲161	
15	その他臨時損益	<b>▲</b> 1,222	▲1,177	•
16	当期純利益	3,174	<b>▲</b> 1,600	<b>▲</b> 126

### ■SMBC以外の主要グループ会社

(左:19年度実績、右:前年比)

(億円)	SMC	CC	SMBC	日興*3	SMBC	CF
業務粗利益	4,200	+118	3,201	▲30	2,744	+59
経費	▲3,281	▲228	▲2,718	△43	<b>▲</b> 1,139	▲30
業務純益	924	<b>▲</b> 110	483	+12	1,605	+29
当期純利益	382	+849	352	+41	901	+451

(持分法適用)

_				(10777		
	SMBC	言託	三井住友	DS 50°	% SMFL	50%
業務粗利益	495	<b>▲</b> 3	351	+93	1,830	▲25
経費	<b>▲</b> 486	△32	▲320	<b>▲</b> 141	▲847	△36
業務純益	9	+28	31	▲47	1,011	+19
当期純利益	▲328	▲290	9	<b>▲</b> 43	612	▲188

東亜銀行にかかる 投資損失引当金繰入額 約▲1,200億円\*1

<sup>\*1</sup> 連結上消去 \*2 前年に計上した完全子会社化に伴う課税の反動

<sup>\*3</sup> SMBC日興の海外持分法適用関連会社(SMFGの連結子会社)の利益を含まない \*4 税効果計上額増加に伴うもの

<sup>\*5</sup> 前年比は大和住銀投信投資顧問の前年の利益を含まない \*6 内部管理ベース

## 2020年度の業績目標

### COVID-19影響を踏まえ、連結業務純益、親会社株主純利益ともに前年比で減益の目標

### 連結

	実績	目	標
(億円)	19年度	20年度	上期
連結業務純益	10,850	9,700	4,200
与信関係費用	<b>▲</b> 1,706	<b>▲</b> 4,500	<b>▲</b> 3,000
経常利益	9,321	5,500	1,300
親会社株主純利益	7,039	4,000	1,000

### BC単体

	実績	目	<b>三</b>
(億円)	19年度	20年度	上期
業務純益	6,040	5,200	2,300
与信関係費用	▲496	<b>▲</b> 2,900	<b>▲</b> 2,100
経常利益	4,839	2,400	250
当期純利益	3,174	1,700	200

### 為替前提

米ドル	105円	1-0	120円

## COVID-19による業績影響

### 業務純益減少、与信関係費用増加等のP/L影響に加え、貸出増加によって資本運営にも影響

(億円) <b>19年度実績</b>		20年度予想					
			COVID- 19影響	20年2月 時点	見直し後	COVID- 19影響	ポイント
	連結業務純益	10,850	<b>▲</b> 500	11,400	9,700	<b>▲1,700</b>	資産運用ビジネス下振れ等、マーケティング 部門における対顧取引の影響等
	与信関係費用	<b>▲</b> 1,706	▲400	<b>▲</b> 1,900	<b>▲</b> 4,500	▲2,600	国内外のマクロ環境、個社状況等を加味し、 クレジットコスト増
P/L	株式等損益	805	▲230	_	-	-	_
	特別損益	<b>▲</b> 434	<b>▲400</b>	-	_	_	_
	親会社 株主純利益	7,039	<b>▲1,100</b>	7,100	4,000	▲3,100	
資本運営	リスクアセット (CET1比率の増減)	86.4兆円	+1兆円 (▲0.1%)	87兆円	92兆円	累計 +5兆円 (▲0.5%)	国内外のお客さまに対する貸金増

## 株主還元策

# 19年度は、配当性向40%へ向けて増配。20年度予想は、減益予想ながら据置自己株取得は、COVID-19影響の見極めに時間を要すことから、今回は見送り

	18年度	19年度	前年比	目標比	20年度予想	前年比
1株当たり配当	180円	190円	+10円	+10円	190円	± <b>0</b> 円
配当性向	35%	37%	+2%	_	65%	+28%
自己株取得	18/5 700億円	19/5 1,000億円	+300億円	_	-	-
総還元性向	44%	<b>51</b> %	+7%	_	_	-
ボトムライン	7,267億円	7,039億円	▲228億円	+39億円	4,000億円	▲3,039億円

## 連結粗利益

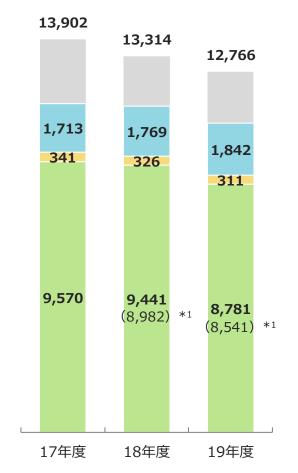
■SMBC ■SMBC日興 ■SMCC ■SMBCCF ■SMFL ■その他

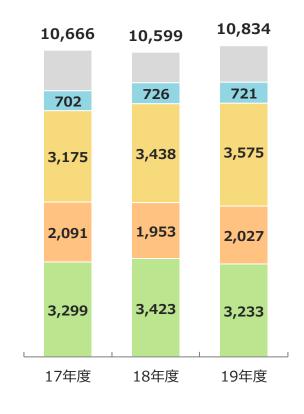
### 資金利益

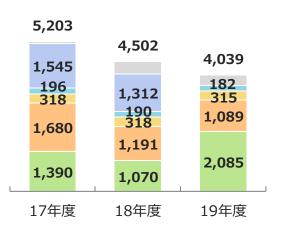
### 役務取引等利益

特定取引+その他業務利益

(億円)

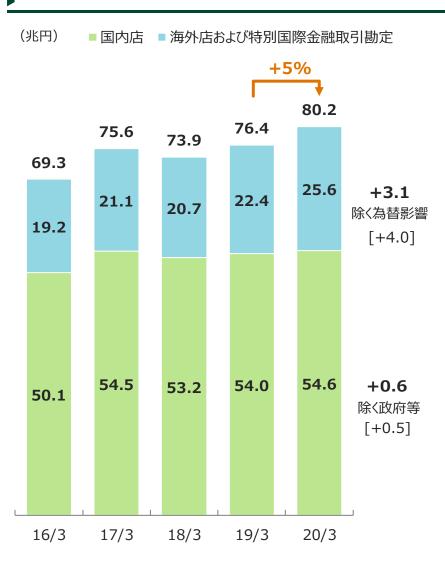






## 貸出金\*1

### 貸出金残高



### 国内預貸金利回差

(%)	19年度	前年比	上期	下期
貸出金利回	0.91	▲0.03	0.91	0.90
預金等利回	0.00	△0.00	0.00	0.00
預貸金利回差	0.91	▲0.03	0.91	0.90
(参考)政府等向け貸出金控	除後			
貸出金利回	0.93	▲0.04	0.94	0.92
預貸金利回差	0.93	▲0.04	0.94	0.92

### 期中平均貸出金残高・スプレッド\*2

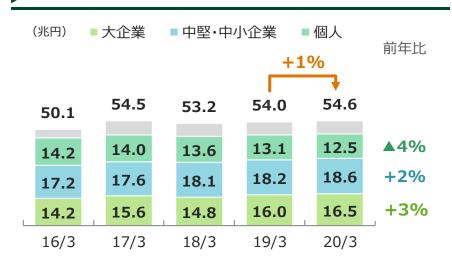
	平均残高(兆円)		スプレッ	۶ (%)
	19年度	前年比*4	19年度	前年比
国内貸出	52.4	+0.5	0.73	▲0.02
除く政府等・SMFG向け	49.8	+0.7	0.76	▲0.03
うち大企業	15.7	+0.6	0.53	+0.02
中堅·中小企業	17.9	+0.4	0.61	▲0.03
個人	12.9	▲0.5	1.40	▲0.03
国際事業部門運用資産*3	3,107 億ドル	+182 億ドル	1.10	▲0.02

<sup>\*1</sup> BC単体 \*2 内部管理ベース

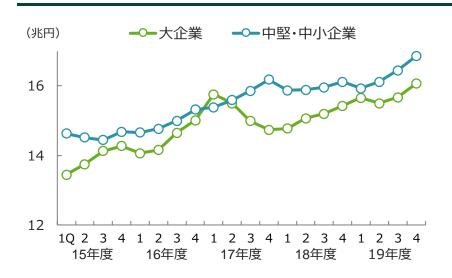
Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

## 国内預貸金\*1

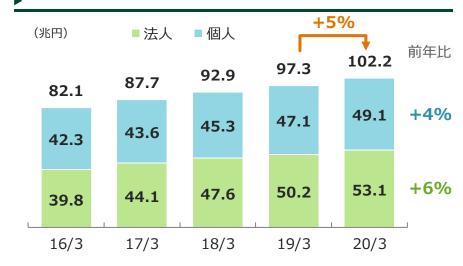
### 貸出金残高\*2



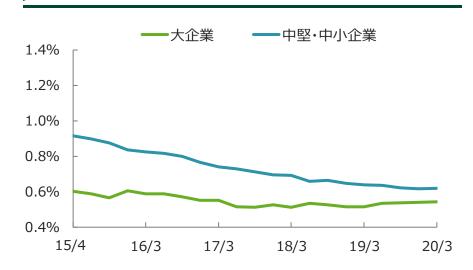
### 法人向け平均貸出金残高<sup>\*2,3</sup>



### 預金残高

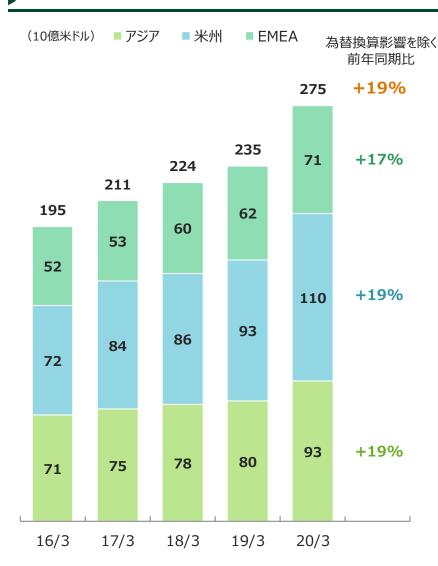


### **法人向け貸出金スプレッド<sup>\*2,4</sup>**



## 海外預貸金\*1

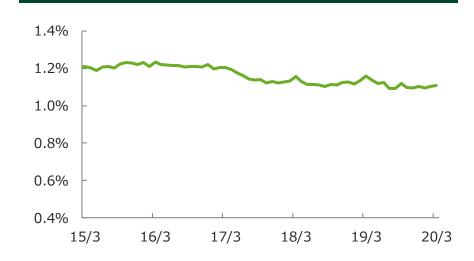
### 貸出金残高



### 外貨ファンディング



### 貸出金スプレッド\*2



<sup>\*1</sup>内部管理ベース。SMBCと主要現地法人の合算

<sup>\*2</sup> 月次、ストックベース

## アセットクオリティ

### 与信関係費用\*1



## 不良債権残高\*2



Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group.

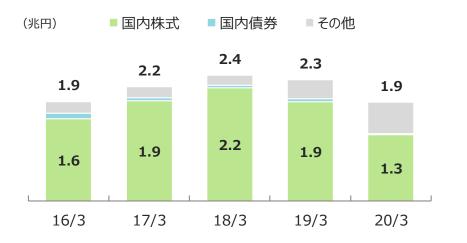
All Rights Reserved.

## 有価証券①

### その他有価証券の内訳(連結)

	残高		評価	損益
(億円)	20/3末	19/3末比	20/3末	19/3末比
合計	266,492	+28,487	18,923	<b>▲</b> 4,290
国内株式	27,368	<b>▲</b> 7,498	12,696	<b>▲</b> 6,334
国内債券	100,674	+10,837	215	▲ 388
うち 国債	70,879	+8,536	<b>▲</b> 71	▲ 304
その他	138,450	+25,148	6,012	+2,432
うち 外債	116,495	+26,594	2,557	+2,841

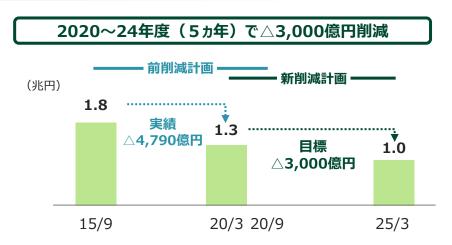
#### 評価損益の推移



### 政策保有株式

		(億円)	削減実績
累計額			4,790
	~16年度		1,150
	17年度		1,150
	18年度		1,300
	19年度		1,190
未売却の別	記却応諾残高		660
削減·応諾	済総計		5,450
前削減計画	画(15/9~20/9)		約5,000

#### 新削減計画



## 有価証券②

### 円債(連結)

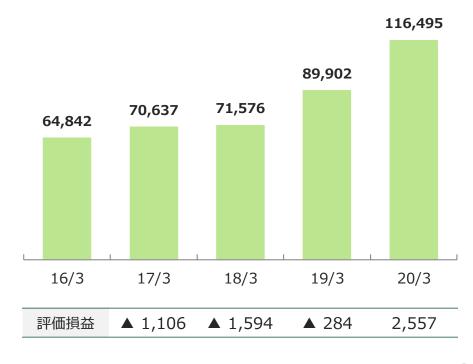




### 外債(連結)





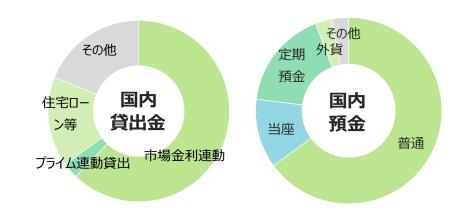


## バランスシート

### 連結B/S

(兆円)	20/3末	19/3末比
資産の部合計	219.9	+16.2
うち 現預金	61.8	+4.4
うち 日銀当座預金(BC単体)	48.7	+6.4
うち貸出金	82.5	+4.5
うち 国内貸出金(BC単体)	54.6	+0.6
うち 大企業 <sup>*1</sup>	16.5	+0.5
中堅·中小 <sup>*1</sup>	18.6	+0.6
個人 <sup>*1</sup>	12.5	<b>▲</b> 0.4 *2
うち 有価証券	27.1	+2.8
うち その他有価証券	26.6	+2.8
うち 株式	2.7	▲ 0.7
国債	7.1	+0.9
外国債券	11.6	+2.7
負債の部合計	209.1	+16.9
うち 預金	127.0	+4.7
うち 国内預金(BC単体)	102.2	+4.9
個人	49.1	+1.9
法人	53.1	+3.0
うち 譲渡性預金	10.2	<b>▲</b> 1.0
純資産の部合計	10.8	▲ 0.7
預貸率	60.1	L%

## 【貸出金・預金の構成比(BC単体)<sup>\*1</sup>



### **∮** 外貨B/S<sup>\*1,3</sup>

(10億米ドル)

貸出金等 341	顧客性預金 (含む中銀預金) 226 中長期調達(社債、円投等) 117		
その他 116	CD/CP 62		
外債、NCD 71	インターバンク(含むレポ) 121		

資産・負債 528

<sup>\*1</sup> 内部管理ベース \*2 住宅ローン証券化分(19年度:1,887億円)の加算調整後

<sup>\*3</sup> SMBCと主要現地法人の合算

## 資本・リスクアセット

	20/3末	所要水準 <sup>*1</sup>
自己資本比率		
総自己資本比率	18.75%	11.5%
CET1比率(完全実施基準)	15.55%	8%
除〈OCI	13.3%	-
CET1比率(バーゼルⅢ最終化)	11.0%	8%
除〈OCI	9.8%	_
外部TLAC比率		
リスクアセットベース	25.96%	16%
レバレッジエクスポージャーベース	7.64%	6%
レバレッジ比率	4.31%	3%
LCR(19年度4Q平均)	125.6%	100%

19/3末	20/3末
122,405	115,520
107,272	102,499
96,545	95,813
15,133	13,021
179,834	181,620
589,428	615,991
2,195,388	2,374,887
	122,405 107,272 96,545 15,133 179,834 589,428

## 事業部門別実績

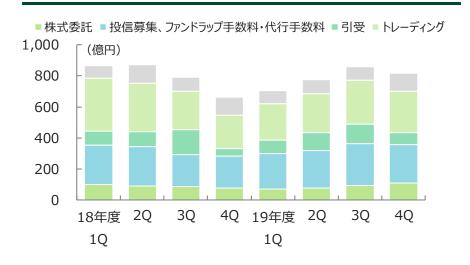
	(億円)	18年度	19年度	前年比 <sup>*1</sup>
リテール	業務粗利益	12,816	12,577	<b>▲</b> 96
	経費	▲10,214	<b>▲</b> 10,252	<b>▲</b> 45
	(経費率)	79.7%	81.5%	▲1.0%
	業務純益	2,746	2,345	▲139
ホールセール	業務粗利益	7,849	6,415	<b>▲</b> 67
	経費	▲3,451	<b>▲</b> 2,844	△22
	(経費率)	44.0%	44.3%	▲0.1%
	業務純益	4,849	4,092	▲9
グローバル	業務粗利益	6,896	6,671	+262
	経費	▲3,334	<b>▲</b> 3,506	▲197
	(経費率)	48.3%	52.6%	<b>▲</b> 1.0%
	業務純益	3,951	3,712	+33
市場	業務粗利益	3,336	4,216	+606
	経費	<b>▲</b> 542	<b>▲</b> 562	▲26
	(経費率)	16.2%	13.3%	△1.5%
	業務純益	2,985	3,988	+599

## SMBC日興

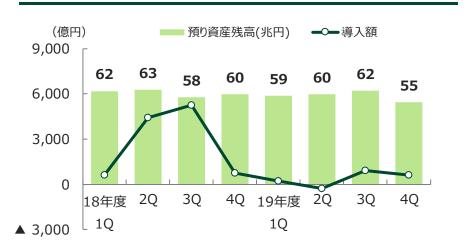
### 業績

(億円)	18年度	19年度	前年比
純営業収益	3,192	3,160	▲32
販売費·一般管理費	<b>▲</b> 2,765	<b>▲</b> 2,730	△35
経常利益	484	498	+14
親会社株主純利益	333	392	+59

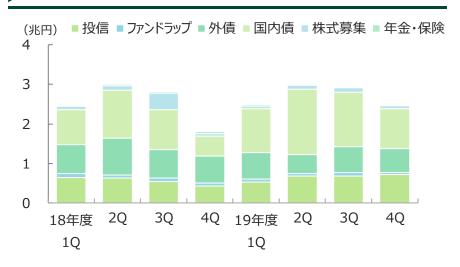
### 純営業収益



### 預り資産残高・導入額



### 商品販売額

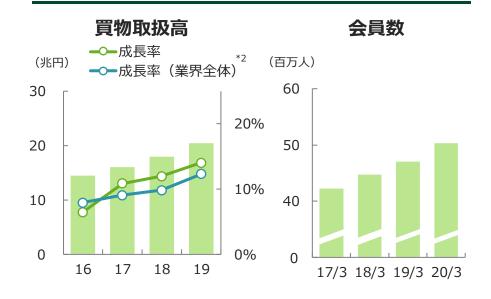


## **SMCC**

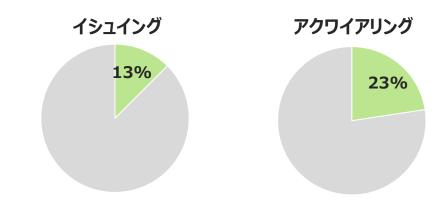
### 業績

(億円)	18年度	19年度	前年比
営業収益	4,655	4,808	+154
うち買物手数料	1,452	1,530	+88
ファイナンス	1,085	1,092	+7
信販	368	358	▲9
収納代行	454	467	+14
営業費用	<b>▲</b> 4,030	<b>▲</b> 4,303	▲273
うち貸倒費用	▲331	▲323	△8
利息返還費用	▲109	▲120	<b>▲</b> 11
経常利益	627	508	▲119
親会社株主純利益	▲467	382	+849
ファイナンス残高	7,302	7,383	

### 事業の状況







<sup>\*1</sup> 前年に計上した完全子会社化に伴う課税の反動

<sup>\*2</sup> 日本クレジット協会「クレジットカード動態調査」ショッピング信用供与額。19年度は上期の成長率で比較

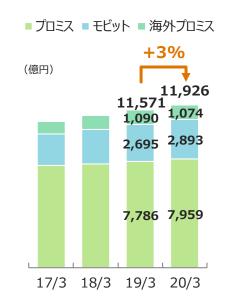
<sup>\*3</sup> 経産省「特定サービス産業動態統計調査」販売信用業務取扱高(2019年暦年,約63兆円)に占める割合

## **SMBCCF**

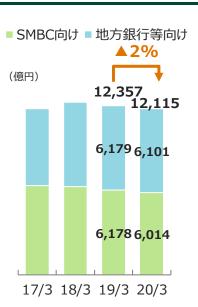
### 業績

(億円)	18年度	19年度	前年比
営業収益	2,818	2,885	+67
うち営業貸付金利息	1,774	1,849	+75
信用保証収益	692	687	<b>▲</b> 5
営業費用	<b>▲</b> 2,360	▲2,283	△ 77
うち貸倒費用	<b>▲</b> 575	▲682	<b>▲</b> 107
債務保証費用	▲280	▲153	△ 127
利息返還費用	▲360	▲270	△90
経常利益	463	605	+142
親会社株主純利益	451	901	+451
不良債権残高	713	783	
(同比率)	6.16%	6.57%	
利息返還損失引当金	1,121	1,061	
(引当年数)	3.4年	3.2年	

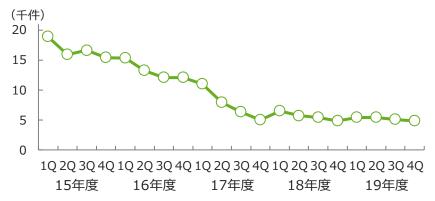
### 営業貸付金残高



### 保証残高



### 利息返還請求件数



Copyright © 2020 Sumitomo Mitsui Financial Group. All Rights Reserved.

### 中期経営計画の概要

### ビジョン

最高の信頼を通じて、お客さま・社会とともに発展するグローバルソリューションプロバイダー

### 基本方針

### **Transformation**

既存ビジネスのモデル改革

### **Growth**

新たなビジネス領域への挑戦

## Quality

あらゆる面での質の向上

### 財務目標(2022年度)

収益性

**ROCET1\*1** ≥ 8.5%

効率性

ベース経費\*2< 19年度実績

健全性

CET1比率\*1 10%程度

### 資本政策

健全性確保、株主還元強化、成長投資を バランスよく実現

株主還元は、配当を基本としつつ、機動的な 自己株取得も実施

● 配当は累進的とし、配当性向は本中期経営計画 期間中に40%を目指す

<sup>\*1</sup> バーゼルⅢ 最終化、除〈OCI

## 7つの重点戦略

### **Transformation**

既存ビジネスのモデル改革

- 1 資産運用ビジネスのサステナブルな成長
- 2 国内法人ビジネスの生産性向上とソリューション強化
- 3 海外CIBビジネスの高度化による資産・資本効率の追求
- 4 ペイメントビジネスにおけるNo.1の地位確立
- 5 グローバルベースでのアセットライトビジネス推進
- 6 アジアのフランチャイズ拡大とデジタル金融強化
- Growth

新たなビジネス領域への挑戦

7 法人向けデジタルソリューションの展開